

Canvas X 2019/Canvas X GIS 2019

ビルド 329 リリースノート

新機能

- 表ツールが追加されました。このツールを利用すると、表の作成、作成した表へ直接テキストを入力、セルの調整、背景の編集、サイズの調整等の操作が可能です。
- 鏡像（ミラー）機能が追加されました。この機能は対称軸の角度を設定しその軸に対して鏡像を作成することができます。
- アノテーションツールで連番を振ったりアルファベット表示したりすることができます。アノテーションで使用するシェイプは円や四角形、ひし形など様々な図形から選択することができます。
- SVG/SVGZ インポートに対応しました。

GIS 版 新機能

- OpenStreetMap、GISPKG、GeoJSON、SQLite などの形式に対応しました。
- 場所による選択（空間検索）で地図を表示できるようになりました。
- GIS メニュー内に 6 つのジオプロセッシング機能が追加されました。（クリップ、差、交差、ラインの交差、和、対称差分）

改善点

- グラデーションマネージャのスポイトツールを使って、グラデーションの各ノードの色をスポイトツールで指定できるようになりました。
- 環境設定センター>ユーザー情報で Canvas X の設定ファイルのディレクトリーを任意の場所へ設定することができるようになりました。
- 環境設定センター>ユーザー情報でテンプレートファイルのディレクトリーを任意の場所へ設定することができるようになりました。
- 新規ドキュメントダイアログボックスからテンプレートファイルのデフォルトフォルダへアクセスできるようになりました。
- テンプレートファイルが追加されました。
- インク、ストローク、矢印のプリセットパレットが更新されました。
- シンボルライブラリパレットから直接 Canvas GFX 社のサイトへアクセスしより多くのシ

ンボルをダウンロードできるようになりました。

- もっとも最近に名前を付けて保存で保存した 5 種類のファイル形式の情報が Canvas X 側で維持されます。次回保存する際ファイル種類ドロップダウンリストのトップにそれらが表示されます。
- 複数のオブジェクトを選択して選択範囲で貼り付け（前面/背面）を行う場合、コピーしたオブジェクトは選択したオブジェクトの中心に配置されます。
- ダイナミック効果のぼかしをグループオブジェクトに適用する場合、効果はグループ化されたオブジェクトに対して適用されます。グループ内の個々のオブジェクトには適用されません。

GIS 版 改善点

- 緯度、経度の座標はオブジェクトプロパティ（テーブルビュー）パレット内で上、左、下、右として表示されます。
- 緯度、経度の Point タグ座標はオブジェクトプロパティ（テーブルビュー）パレットで表示されます。
- データを可視化> シンボル> シンボルを選択ダイアログボックスに検索機能が追加されました。

解決した問題

- オブジェクトを反転する度に選択ボックスが外側のストロークから内側のストロークへ、またその逆へと置き換わる問題が解決しました。
- パス編集モード時に選択したアンカーポイントに対して整列機能を適用しようとするときドロワー問題が発生する件が解決しました。
- Windows 10 で Canvas X を起動している場合、環境設定センター> テキスト> 自動修正で「2 文字目を小文字に」にチェックを入れても機能しない問題が解決しました。
- ツールボックスのハイパーリンクポインタを選択すると一文字ショートカットキーが動作しなくなる問題が解決しました。
- 角丸四角形の角の半径を調整する場合コーナーポイントをマウスでドラッグした後プロパティバーの角の半径で編集しようとするとき適切に適応できない問題が解決しました。
- 書式パレットで大文字小文字の設定をした後スタイルで保存してもその設定が保存されない問題が解決しました。
- 選択範囲に貼り付け & 置き換えで貼り付けたオブジェクトを選択ツールで選択できない問題が解決しました。

- ロックしたテキストフォームフィールド内のテキストは Tab キーを押すことで編集できてしまう問題を解決しました。
- フローチャート図のスマートラインはシンボルを移動するまでデフォルトで設定された矢印が表示されない問題を解決しました。
- スライドショーの画面の切り替え機能が上手く動作していない問題を解決しました。
- ルーラーが非表示の場合スマートマウスのインジケーターが表示されない問題を解決しました。
- アノテーションのシェイプを選択せずに空白の領域にテキストを入力しようとするするとテキストとスマートラインが重なってしまう問題を解決しました。
- 線ツールを選択しマウス右クリックでコンテキストメニューを表示し吸着>「中央」または「消点」を選択しても動作しない問題を解決しました。
- 複製した画像を SVG または SVGZ 形式でエクスポートする際「イメージを埋め込む」にチェックが入っているとエクスポートされない問題を解決しました。
- オブジェクトはロックしたレイヤーに移行出来てしまう問題を解決しました。
- ダイナミック効果に関連したいくつかの問題を解決しました。
- CVD ファイルにコメント挿入されている場合ファイルがインポートされない問題を解決しました。
- CVD ファイルのドキュメントプロパティーがインポートされない問題を解決しました。
- 矢印の属性パレットでカスタムの矢印を作成した際プリセットに追加ボタンをクリックするとクラッシュする問題を解決しました。
- イメージフィルタの球面化ダイアログボックスで「アンチエイリアスなし」にチェックが入っているとクラッシュする問題を解決しました。

既知の問題

- 最後に Canvas X を閉じた際、Canvas アシスタントが開いていた場合は、次回 Canvas X を起動するとドッキングペインが閉じた状態で開きます。
- Windows の OS(Windows 7、8、8.1)をアップデートしていないと、Canvas X を起動した際.dll ファイルが見つからないというエラーメッセージが生じる可能性があります。このエラーが生じた際は、以下 Microsoft 社のサイトを参照し Windows の OS をアップデートしてください。その後 Canvas X を一度アンインストールし、再度インストールしてください。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/2999226/update-for-universal-c->

runtime-in-windows

- Surface Pro 4 にインストールした Canvas X で筆圧感知を可能にするには、最新の WinTab ドライバーをダウンロードしインストールした後 OS を再起動してください。その後 Canvas X を起動してください。
- Canvas X をインストールした後コンピュータを再起動することをお勧めします。再起動することにより、必要なパッケージが完全にオペレーションシステムにインストールされます。

非対応項目

- ドキュメントサイズや方向が異なるシート/ページで構成された複数ページドキュメントを作成した場合、作成した通りには印刷されません。印刷する場合は、他と異なる設定をしたドキュメントは別々に印刷してください。